



スギ花粉症を治そう

毎年、スギ花粉でくしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみなどに悩まされていませんか？よく行われている対策として、スギ花粉（抗原）を吸わないよう避ける、薬をうまく使う（症状が現れる前から抗アレルギー剤をのむ）があります。

この抗アレルギー剤による治療は、対症療法のため、一時的に症状が良くなっても、また花粉症のシーズンになると再び治療が必要になります。

これに対し、根本的な体質改善が期待できる治療法として、**アレルギー免疫療法**というのがあります。

アレルギー免疫療法（減感作療法）とは？

減感作療法ともいわれます。花粉症は私たちの体を守る免疫機能が、異物である花粉に対して過剰に反応することが原因です。アレルギーの原因となるアレルギー（花粉）を少量より投与していくことにより、体をアレルギーに慣らし、アレルギー症状をおさえる治療法です。

方法としては、注射による皮下免疫療法や舌下投与による舌下免疫療法があります。

対象疾患は、アレルギー性鼻炎、気管支喘息などが一般的です。

特徴

1. アレルギー症状を治したり、長期間症状をおさえる可能性のある治療法です。
2. アレルギーを投与するため、アレルギー反応がおこるおそれがあり、まれに重篤な症状が出ること（アナフィラキシー）があります。
3. 治療は長期間（3～5年）かかります。

アレルギー免疫療法によって、花粉症による様々な症状の改善や抗アレルギー剤の減量など、生活の質の向上が期待できます。

重要ポイント！

治療は、長期間にわたるので、途中で中断しない意志が必要です。

重篤なアレルギー反応の副作用が出る可能性があることを理解し、対応できること。

スギ花粉が飛んでいる時期はスギ花粉症の治療開始はできません。

効果が100%というわけではありません。

現在、舌の下に薬を投与する**舌下免疫療法のあるものは、スギ花粉症とダニ（通年性アレルギー性鼻炎）**です。ヒノキ、ブタクサなどの花粉症にはありません。

アレルギー免疫療法に十分精通した医師、医療機関のもとで行われています。

スギ花粉症やダニアレルギー性鼻炎を治したい方は、専門の医療機関をさがしてみましょう。



加地薬局からのお知らせ等がパソコンからご覧になれます。 <http://www.kaji-ph.com/>

QRコード対応携帯の方は右のQRコードを読み取るだけでURLが表示されます。

携帯版 URL <http://www.kaji-ph.com/k/>

